

五小っ子

平成31年度 学校便り第10号 (7月18日)
(令和元年度)

島原市立第五小学校
校長 永田 俊文



いのち **学校教育目標**
『生命を大切にし、進んで学ぶ
心身ともにたくましい子どもを育成する』
○ やさしさいっぱい ○ かしこさいっぱい ○ たくましさいっぱい
教育目標実現を目指し、子どもたち一人ひとりを大切に、全職員で力を
合わせ、日々の教育活動に取り組みます。

夏の学校へ GO ! なかなか梅雨が明けませんが、明日19日は1学期
の終業式、そしていよいよ夏休みが始まります。

323名の五小っ子それぞれの成長は見事でした。
子どもたちが持ちかえる『あゆみ』にじっくりと目をとおしていただき、子ども
たちの頑張りをしっかりと認め、励ましてください。それが長い夏休みの充実と2
学期へのやる気増にもつながるからです。

※終業式では「みごとな成長、「夏の学校」へGO!!」という話をしたいと思
います。夏休みというのは、普段の学校ではできない事が思いっきり体験できる
「夏の学校」なんだよ・・・という事です。

学力アップのための宿題のやり方も伝授します。それは、こうです。

ここで2学期もっとできるようになるための方法を教えます。
それは、今日からの宿題のやり方です。よく聞きなさい。
立腰タイムのように姿勢を正しくして、30分間は集中して、そして文字をていね
いに書きなさい。友だちや兄弟と一緒にするときにはおしゃべりもしてはいけません。
教室にいるつもりで、目の前には担任の先生がいるつもりで宿題をやりなさい。

もう一度教えます。

立腰タイムのように姿勢を正しくして、30分間は
集中して、そして文字をていねいに書きなさい。友
だちや兄弟と一緒にするときにはおしゃべりもして
はいけません。教室にいるつもりで、目の前には担
任の先生がいるつもりで宿題をやりなさい。

これを守れば、2学期には必ず勉強が上手になり
ます。



2学期の授業でも正しい姿勢と丁寧な文字の指導を徹底しようと考えています。
学力向上には学習規律が不可欠だからです。夏休みの家庭学習で是非声をかけてあげて
ください。

さて、1学期の間、子どもたちが安全・安心に学校生活を過ごす事ができたことを大変
嬉しく思いますと共に、保護者・地域の皆様に心から感謝申し上げます。

長い夏休みの間、第五小学校の子どもたちが健康で安全に過ごせる事を皆様とともに祈
りたいと思います。

初めての通知表



明日子どもたちが楽しみにしている通知表(あゆみ)、
1年生にとっては初めての通知表です。
できるようになった事や頑張った事が書いてありますから、
お家でしっかりほめてあげてください。
1年生学級通信にこんなことが書いてありました。紹介
しましょう。

- 頑張りや伸びに目を向けてください。
- 友だちや兄妹とくらべないでください。
- ニコニコした表情で見てください。
- 学習だけでなく、生活の様子・所見と幅広く見て
ください。
- 賞賛・励ましの言葉をかけてください。

夏休み・2学期の目標づくり&取組への意欲を高めるようお願いいたします。

三つの幸せ

全校集会での校長講話で話したか否か自信がないので、
今号に掲載し、ご家庭での話題の一つになれば幸いです。



今日は「三つの幸せ」というお話をしま
す。

一つ目は「**してもらう幸せ**」です。
皆さんが赤ちゃんの時、お腹が空けば泣い
たし、オムツが濡れれば泣きました。すると
家の誰かが飛んできて、おっぱいやミルクを
飲ませてくれたり、オムツを替えたりしてく
れました。(おぼえている人いますか?)

抱っこしてもらったり、おっぱいをもらっ
たり、オムツを取り替えてもらうと、いまま
で顔を真っ赤にして泣いていた赤ちゃんが泣
き止むというように、何かをしてもらうと
うれしい。これが「**してもらう幸せ**」です。

二つ目は「**できるようになる幸せ**」です。

赤ちゃんから大きくなるにつれて、できる事がふえてきます。
たとえば字が書けるようになった。一人で自転車に乗れるようになった。サッカーや野
球、バスケットがうまくなった。何でも自分でできるようになると、偉くなった気がして
嬉しくなりとても幸せな気分になります。これが「**できるようになる幸せ**」です。

そして最後の三つ目・・・「**してあげる幸せ**」です。
皆さんがお父さんやお母さんから何かを頼まれて、それをしてあげると、お父さんやお母
さんはとても喜んででしょう。友達のために何かしてあげると、友達が喜んでくれますね。
喜んだ姿、喜んだ顔を見たときに、自分も幸せな気分になります。
これが最高の幸せなんです。三つ目の「**してあげる幸せ**」を感じるようになると、どん
どん自分のまわりにいい人が集まってくるようになって自分もどんどん幸せ気分になっ
ていくのです。

「三つの幸せ」というお話を終わります。